

不適合情報

2022年12月28日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋地下1階～補助建屋間トレンチの北側壁面(管理区域)に、地下水が滲み出し排水溝に流入していることを確認した。当該箇所を修理。	2022/12/23	
2	1号機	サーブス建屋換気空調系冷凍機の点検において、冷凍機(A)が外気温度の影響により点検後の試運転を2022年12月中に実施できないことから、冷凍機(B)の点検期限を2023年4月まで延長することを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施。	2022/12/26	
3	2号機	海水熱交換器建屋高圧炉心スプレイディーゼル補機冷却海水系ポンプ室に雨水の浸入が発生し、照明灯が消灯したことを確認した。当該照明灯の電源を停止。当該箇所を修理し、照明灯を交換。	2022/12/23	
4	2号機	タービン建屋地下1階(管理区域)西側通路天井に、雨水の浸入および床面に水溜まり(約800cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/12/23	
5	3号機	排気筒点検補修工事において、昇降設備を使用するため電源投入したところ、警報が鳴動し無人状態のまま最上階まで上昇し停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、昇降設備はモーターブレーキが作動しているため落下の恐れなし。	2022/12/26	
6	6号機	非常用ディーゼル発電機トレンチ内の電線管接続箱に、雨水と思われる水の浸入を確認した。調査の結果、過去に発生した埋設管路からの水の浸入が継続し、止水処理を超える水圧が加わったものと推定。当該事象の原因を調査し修理。	2022/12/16	
7	7号機	低圧タービン点検の低圧外部車室底板潤滑剤充填作業において、潤滑剤が配管継手から漏えいしていることを確認した。当該継手および配管を交換。	2022/11/15	
8	7号機	電動駆動原子炉給水ポンプ(A)給水流量調節弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2022/12/12	
9	7号機	復水脱塩塔(A)出入口弁の作動試験において、電動弁全開時にトルクスイッチが入・切を繰り返していることを確認した。作動試験を中断。当該弁駆動部を点検・修理。	2022/12/13	
10	7号機	原子炉格納容器隔離弁の作動試験において、弁の開閉時間および弁の上側移動量が判定値を逸脱していることを確認した。当該弁の弁体付き弁棒を交換。	2022/12/22	